

平成26年5月26日

議会報告会報告書

議会広報広聴特別委員会委員長 松野 豊 様

議会報告会 1班  
班長 笠原 久恵  
菅野 浩考  
松田 浩三  
根本 守  
小田桐 仙  
青野 直  
田中 人実

私の班は議会報告会を開催し、その概要は下記のとおりでしたので、ご報告します。

記

- 1 日時 平成26年5月10日(土)  
午前9時30分～午前11時30分
- 2 場所 森の図書館
- 3 欠席議員 無
- 4 参加者数 10人 (内1名職員、1名県議)
- 5 報告内容  
小田桐たかし議員(森のまちエコセンターの諸課題について)  
松田 浩三 議員(高齢者福祉センターの整備状況について)

## 6 意見交換内容(主な意見交換)

Q1 今の東電の支払い証書がどうなっているのか。東電に過大なお金を請求したが、現在どうなっているのか。

A、東電へは請求し続けます。

Q2 東電への交渉・処理能力のことを東電に聞いているのか。又、国にも聞いているのか。

A、国又は東電を含め確認しています。

Q3 放射線対策室があったが現在はない。今後市ではどう考えているのか。

A、放射能対策室が、3月31日をもって廃止しました。ただし、3月議会で超党派の方々から、本当に対策室をなくしていいのか。という問題提起が行われた結果、これまでは、環境政策課、放射能対策室だったものが、4月1日から環境政策・放射能対策課と名前を変えました。室から課に名前を組織上格上げしました。それに伴う取り組みとして、東電への請求もし続けるということになります。

Q4 旧流山市老人福祉センターが近い将来建て替える必要があるということが書いてあるが、耐用年数でいつまでだったのか。

A、老人福祉センターの耐用年数は、コンクリートの建造物ですので、耐用年数はだいたい45年～50年程が通常なのですが、建物の使用状況によって老朽化、あまり手をかけてなかったというのがあります。今の大きな問題は、お風呂を沸かすためのボイラー、そして空調施設、そのあたりが今の発想と全然違う熱交換を行っています。特に空調関係。古い施設なので、電気もかかり新しい物に取り替えた方が、安いという判断をしました。

Q5 老人福祉センターの構造(案)にある、レストラン等について業者は決まっているのか。事前に入札で行っていると思うが、一般的な市民への利用方法について説明してほしい。

A、森の倶楽部の室内レストランの件ですが、公式にはまだ正式に発表していない。原則、利用は高齢者65歳以上の方のみ限定です。老人福祉施設では本来、飲食店に関しては許可が下りないはずだが、利用者限定で喫茶店の様なものを考えている。レストランの運営は障害者が就労出来る場になると聞いている。老人福祉センターは65歳以上の方々が利用する事になっているので、誰でもという訳にはいかない。別館にある、土間テラスなど外にある様な設備では森の図書館の利用者や通行者など、誰でも立ち寄って利用出来るようになる。今、行政内部で話し合いがされています。

Q6 県議会議員ですが、エコセンターの状況を見てきました。説明にあった写真と比べると大分量も多かったと思います。原発事故の終結時期について一つは、流山市でどの様に考えているのかと伺いたかったが、今現在も状況が続いている為、時期について回答出来ないのは充分分かります。集積場に行くと危険物なので月二回の収集で大変苦勞されているという状況もわかりますが、県の状況に於いて、我孫子市と印西市の市境にある県の手賀沼下水の最終処理場に一時保管をする様に作っているが、国が千葉県内の8000ベクレルを超える指定廃棄物については国が責任を持って、県内に最終処分場を作って行くということですが、未だに答えが出ていない状況で会議や色々な手続きを行って来ているが、国有地、県有地、そして民間の土地まで含めて検討している。最終的にはどこという場所を出さなければ作れない。が、県議会の方も何処につくるのかだせるのだろうか。と神経も張って簡単に出来ないが、来年3月に流山市に戻ってくるが、クリーンセンターで保管出来るのか伺いたい。

A、手賀沼から返却される可能性が高い焼却灰について、何処にどう保管するのかというのは、行政レベルでは発表していない。行政はどうなっているんだ。補正予算が必要なのではないかと一般質問でも出ているが、国が保管場所を選定することになっていると説明は受けている。3月まで出来ない場合は、何処にどうやって保管するのかは明言できない。勿論、県議にも県で大いにその点についても指摘して頂きたい。

## 7 参加者から議会への要望

### 要望 1

委員会や議会で財政について、しっかりと踏み込んで討論出来ていない。党派を超えて市の財政を今後10年間どうするのか、しっかりと収支計算を出して頂きたい。又、市民にも本日発言された内容をしっかりと訴えかけて頂きたい。市議会として、財政について組織をつくり前進頂きたいと思う。

### 要望 2

高齢者が、病気等で病院にかかりつけになれば、医療費が多くかかり市の負担になっていくが、病気にかからない様に市を上げて歳をとる度に健康的になるよう運動、外に出られるよう環境作りを率先して行うべきだが、外出して体を動かすためにも、グリーンバスの運賃を160円から100円に減額して、高齢者に利用頻度を上げてもらい、活用してもらってはどうか。要望です。

## 8 所感

参加者から議会報告会では、市が行うタウンミーティングと変わりなく、各議員の主張や政策、提言なども聞きたいと言った声もあった。又、開催日時について土日それぞれ午前午後と市民に配慮されており、参加しやすい環境だったのかと感じる。

しかし、参加者は、案内を自治会で配布したり、公民館などの公共施設に配置したが、それほど伸びず他にも手だてが無いが議会広報広聴特別委員会でも一歩踏み込んだ議論が必要だと感じた。